

# 会社案内



*Nice Communication Nice Tommorrow*



ジャパンライフ株式会社

## ■社長メッセージ



『JLらしい』やり方で、  
『JLならではの』価値を創造し、  
『さすが、JL』という評価を深化します。

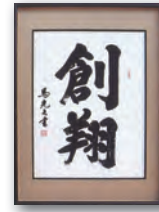
ジャパンライフ株式会社は令和元年に創業48年を迎えました。

この間「ものづくり」も多様化し、今後私たち製造業も益々難しい舵取りが要求されて来ております。設立当時、社名を決めるに当たり建設資材メーカーとして、日本を代表し、生活（衣食住）に密着した事業で社会に貢献すると云う思いで命名しましたが、激動の時代を乗り切り、トップランナーの建設資材メーカーになると言う思いも込めて、益々社会の発展に寄与したいと考えておりますその為お客様に喜ばれる安心安全な製品をお届けし、我々に要求されるサービスを考え抜き、お客様に感動を与えられる様な「考働人」の会社であり続けることが使命であります。

お客様が困った時にこそ頼りにされる会社を目指し従業員一同一丸となって頑張っております。近年は世代交代の時を迎えベテランから若手へと着実に技術伝承を行い人と技術を大切に「創翔」し続けたいと考えています。

代表取締役社長 **三沢 隆信**

## ■社是



## ■社訓

無限の可能性と明るい未来を信じ自己を高め、  
相互啓発を行う  
創意工夫で、仕事を改善する  
誠意と連帯感を持ち、顧客の信頼を確保する  
感性を磨き、時代と共に翔く

## ▶ 会社概要

- 社 名 ● ジャパンライフ株式会社
- 本 社 ● 東京都葛飾区新小岩 1-55-5 〒124-0024  
TEL.(03)3655-6011(代) FAX.(03)3655-2423
- 業 種 ● 土木建築金物設計製造販売
- 設 立 ● 1972年7月
- 認定番号 ● 国土交通省大臣認定 No.1099号  
日本建築センター認定 No.BCJ-LC-33 他
- 会 員 ● プレコンシステム協会会員  
日本鉄道施設協会会員  
全国宅地擁壁技術協会会員
- 関連会社 ● 《海外》  
無錫来福金属構件有限公司（中国）  
上海来福建築技術有限公司（中国）
- 取引銀行 ● 三井住友銀行・新小岩支店 / 三菱東京UFJ銀行・小岩支店  
みずほ銀行・平井支店 / 日本政策金融公庫・東京支店
- 利 用 先 ● 国土交通省各地方整備局 / JR各社 / (独)都市再生機構 / NTT各社 / NEXCO各社 / 各電力会社 / 他

## ▶ 主な商品

- プレキャストコンクリート関連商品
- プレストレストコンクリート関連商品
- アルミカーテンウォール関連商品
- ケーブルボックス関連商品
- GRCコンクリート関連商品
- ダクタイル鉄関連商品
- 架線関連商品
- コンクリート型枠部品
- プレハブ及び木造住宅構造関連商品
- 住宅用コンクリート関連商品
- 土木用コンクリート関連商品
- エコ関連商品

## ▶ JLネットワーク

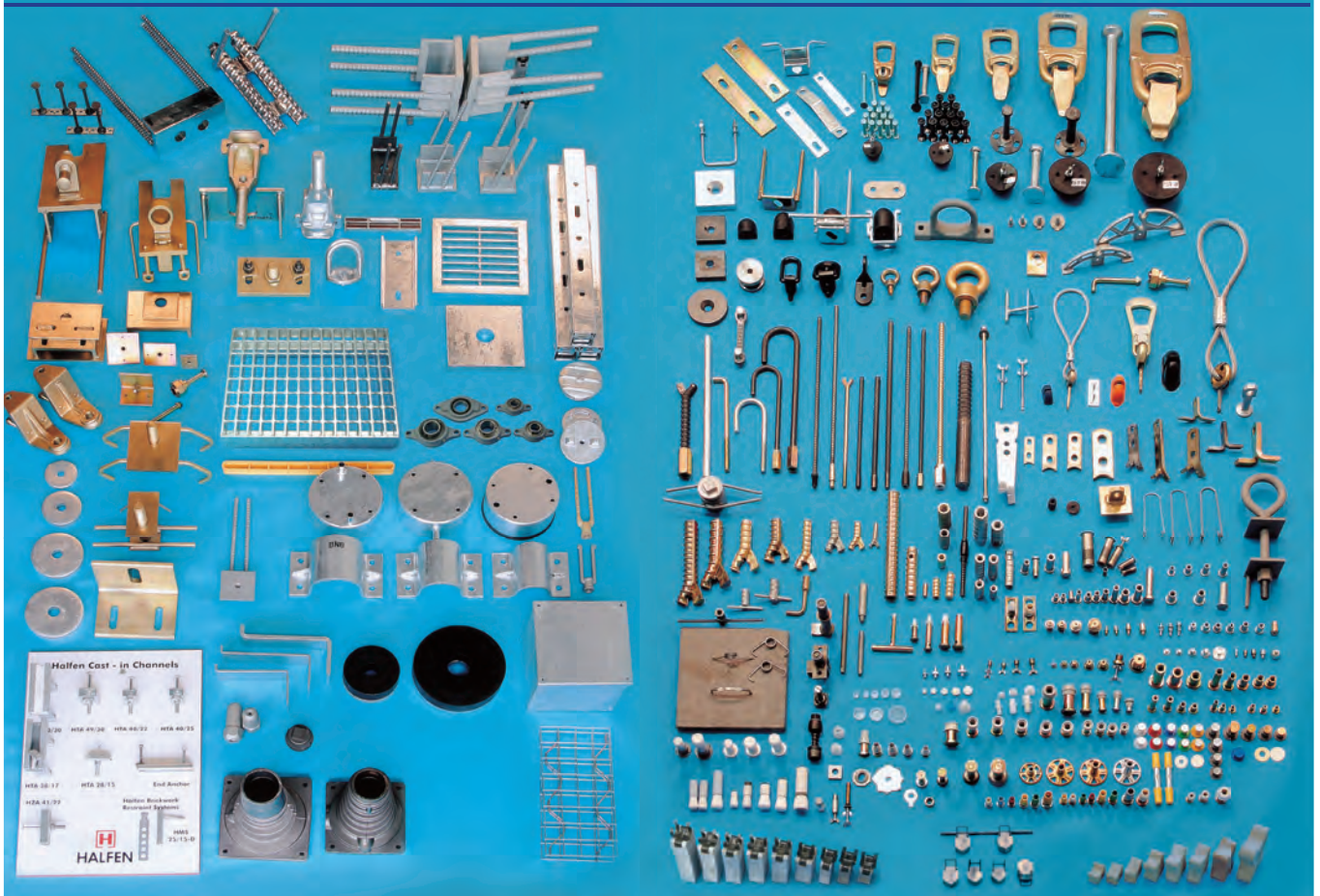


# 会社沿革

年	事項
1972	東京都千代田区番町にて開業(錠営繕業務・錠販売を含む)
1975	日本建築センターにおいてJLフックの性能評定が認められる
1976	スラブ軌道にJLインサート指定を受ける 国鉄弾性まくらぎ直結軌道にJL-D51インサート指定を受ける
1978	中近東向橋梁用高欄止めにJLアンカーボルト指定を受ける
1979	首都高速道路公団・湾岸線道路遮音壁防止用にJLインサートが採用される
1984	イギリス・クレテコ社と業務提携し、コンクリートスペーサを発売
1986	中国天津市に天津来福有限公司を設立 独フリメダ社(現ハルフェン社)とリフトアンカー技術契約
1988	東京都港区にアクトジャパン(株)(現グローバルジャパン(株))を設立 国土開発技術研究センターにてセラミックインサートが吊足場施工法として認定される
1992	福岡ドームにリフトアンカーが採用される
1993	JR 鉄道建設公団向け軌道スラブにJLインサート・JLスペーサが指定を受ける
1994	中国天津市に天津必埃姆(BM)建材有限公司を設立
1995	中国上海市に独資で「上海来福建築技術有限公司」を設立
1996	東京湾横断道路の湾横セグメントにCFCスペーサ、FCIインサート採用される 中国・無錫に無錫来福有限公司を設立
1997	新潟県長岡市にガイドウジャパン(株)を設立
1998	横浜国際総合競技場にリフトアンカーが採用される

年	事項
1999	日本鉄道建設公団軌道スラブ版(PRC)に丸アンカープレート指定される(東北新幹線盛岡～八戸間)
2001	ISO9001取得
2002	本社を現在地に移転
2003	台湾新幹線にJLインサート・JLスペーサ指定される
2004	九州新幹線(鹿児島中央～新八代)、軌道スラブ用部材納入 シンガポール、チャンギ空港交通システム輸送鉄骨受注
2006	韓国、仁川空港交通システム輸送鉄骨受注 東北新幹線(八戸～新青森)、軌道スラブ用部材を納入
2007	東京国際空港D滑走路PC床版製作部材納入 九州新幹線(新八代～博多)、軌道スラブ用部材を納入
2008	仙台市地下鉄東西線工事でYインサート採用
2009	韓国にコリアライフ株式会社を設立
2010	東京スカイツリーのAWC・展望台用の取付埋込金物を納入 北陸新幹線、軌道スラブ用部材を納入
2011	北海道新幹線、軌道スラブ用部材を納入
2013	ジャパンライフ(株)橋梁事業部をグローバルジャパン(株)に統合
2014	あべのハルカスにファスナー用金物が採用される
2015	ケニヤ(モンバサ)にガードレール用金物を納入 補修分野向けに、あと打アンカー(FCI-A)を発売開始 小型風力発電機(日本海事協会認定取得済)を販売開始
2017	阪和興業株式会社と資本提携
2018	ISO:2015認証取得(本社、大阪) グローバルジャパン、ガイドウジャパン、日伸製作所を吸収合併

# 主な製品





# 海外ネットワーク

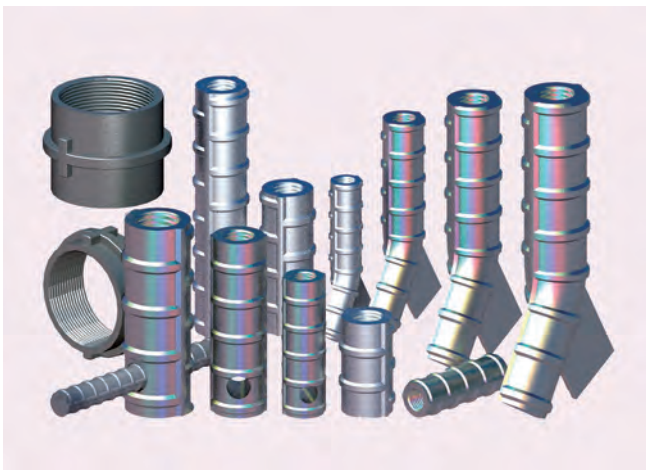
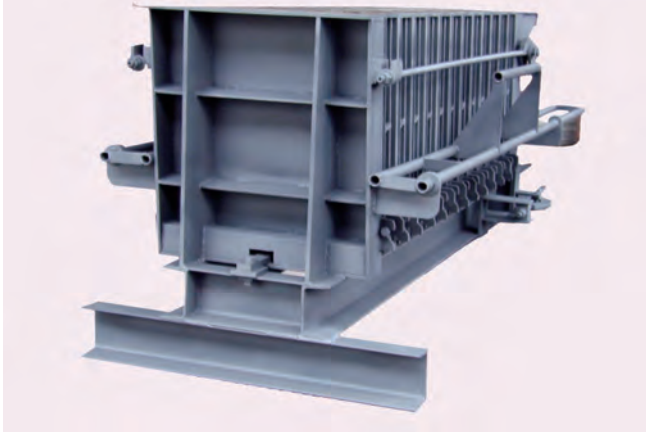
## 無錫来福金属構件有限公司



《本社・工場》

- 住 所 ● 中国・江蘇省無錫市浜湖区太湖街道雪豊路20号 方廟工業園
- T E L ● 86-510-518-3330
- F A X ● 86-510-518-3203
- 業 種 ● 建築用金物及び関連金属製品、コンクリート製品用鋼製型枠
- 設 立 ● 1996年3月
- 企業形態 ● 独資
- 資 本 金 ● 78.5万米ドル
- 出 資 者 ● ジャパンライフ(株) 100%
- 董 事 長 ● 神吉 眞一
- 総 経 理 ● 王 春明
- 副総経理 ● 佐々木 正浩
- 概 要 ● 大型金属加工品を生産、物流機能も兼備した工場、近年はコンクリート製品用鋼製型枠の生産増加。

《生産品例》



## 上海来福建築技術有限公司

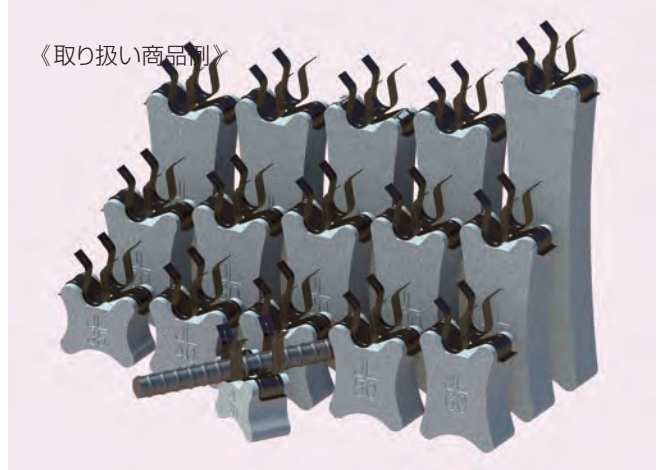


《事業所の入り口》

《事務所》

- 住 所 ● 中国・上海市黄浦区寧海東路200號申鑫大廈2212室
- T E L ● 86-21-63284418
- F A X ● 86-21-63283521
- 業 種 ● 貿易業務
- 設 立 ● 1995年5月
- 企業形態 ● 独資
- 資 本 金 ● 36.71万米ドル
- 出 資 者 ● ジャパンライフ(株) 100%
- 董 事 長 ● 神吉 眞一
- 総 経 理 ● 戈 永麟
- 副総経理 ● 岩下 広志
- 概 要 ● 土木建築金物等を中心に、中国(上海地区)からの調達品の生産管理・品質管理の拠点。

《取り扱い商品例》



# 人と技術に磨きをかけて、 21世紀の世界市場へ開発をすすめます。



●あべのハルカス

## ▶世界と直結する技術開発

技術に国境はないといわれる今日。すぐれたものはいち早く世界から吸収し自信の技術はどんどん世界へ送り出すそれがJLのモットーです。すでに、1984年に英国クレテコ社と技術提携してコンクリート・スパーサーを発売。さらに1986年には、独フリメダ社(現ハルフェン社)との間にリフティングアンカーに関する技術契約を締結しています。

## ▶ソフトな頭脳& ハードな技術

世界は激しい勢いで変化しています。とくに日進月歩のテクノロジー分野では、関連技術に敏感に対応していくために、JLはつねにフレキシブルでみずみずしい頭脳を保つように努力しています。例えば、建造物の安全性・耐久性を増強するために、コンクリートや棒鋼など無表情な素材から無限の可能性を引き出そうとするチャレンジもそのひとつです。



●東京スカイツリー

## ▶タテにもヨコにも 強いJL効果

雲を突き抜ける超高層ビル。夕陽に映えるカーテンウォールの壁面も当社の技術が支えています。JLの製品は腐食に強く、少々悪条件にもビクともしません。鉄道線等のプロジェクトでは、タテばかりではなくヨコにも強い独自の技術が、その威力をいかに発揮し、最先端分野を、文字どおり縦横無尽の技術で支えるJLです。

## ▶いきいきと弾む社風

JLの社員は皆、声が大きいといわれます。気力、体力が充実しているからです。製品の一つ一つは、目立たないちっぽけなものでも、それらが壮大なプロジェクトを陰で支えているのだという自負が、そうさせているのです。もちろん、元気だけが取り柄ではありません。お客さまのご要望を十分に理解・咀嚼して、お望み以上の製品をお届けしようという前向きな気配りも、決して忘れません。



●瀬戸大橋



# ジャパンライフ株式会社

■ 本 社 東京都葛飾区新小岩1-55-5 〒124-0024  
営業本部 TEL.03-3655-2421(代) FAX.03-3655-7024  
管理本部 TEL.03-3655-6011(代) FAX.03-3655-2423

■ 事業所

本社営業部 東京都葛飾区新小岩1-55-5 〒124-0024  
TEL.03-3655-2421 FAX.03-3655-7024  
仙台事業所 宮城県仙台市青葉区五橋2-1-4 仙台五橋ビル2F 〒980-0022  
TEL.022-266-0311 FAX.022-224-7977  
新潟事業所 新潟県長岡市灰島新田923-16 〒954-0142  
TEL.0258-61-2171 FAX.0258-61-2170  
北関東事業所 群馬県高崎市上大類町745 〒370-0031  
TEL.027-386-2251 FAX.027-386-2257  
名古屋事業所 愛知県岩倉市栄町1-90 〒482-0022  
TEL.0587-65-5711 FAX.0587-65-5714  
大阪事業所 大阪府東大阪市川田3-1-8 〒578-0905  
TEL.072-963-4003 FAX.072-963-4006  
広島事業所 広島県広島市東区東蟹屋町15-3 広島エイトビル 〒732-0055  
TEL.082-263-4780 FAX.082-263-4781  
九州事業所 福岡県糟屋郡粕屋町大字仲原2858-1 〒811-2304  
TEL.092-621-3711 FAX.092-622-7554

調達本部 TEL.03-3655-6489(代) FAX.03-3655-7523  
技術本部 TEL.03-3655-7641(代) FAX.03-3655-7642  
品質本部 TEL.03-3655-6509(代) FAX.03-3655-7642  
国際事業部 TEL.03-3655-4141(代) FAX.03-3655-7819

■ 物流センター

東部物流センター 千葉県千葉市若葉区愛生町52-2 〒264-0031  
TEL.043-287-5800 FAX.043-252-2105  
西部物流センター 大阪府東大阪市川田3-1-8 〒578-0905  
TEL.072-966-2835 FAX.072-966-2610  
北部物流センター 新潟県長岡市灰島新田923-16 〒954-0142  
TEL.0258-61-2181 FAX.0258-61-2336

■ 工場

新潟工場 新潟県長岡市灰島新田923-16 〒954-0142  
TEL.0258-61-2268 FAX.0258-61-2269  
神奈川工場 神奈川県綾瀬市上土棚中3-11-1 〒252-1113  
TEL.0467-81-5251 FAX.0467-70-3311

■ 関連会社

〈海外〉

無錫来福金属構件有限公司(中国)  
上海来福建築技術有限公司(中国)

<http://www.japanlife.co.jp/>